

# 弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-Kouhei.org

皆さんこんにちは。今年も残りあとわずか。お風邪などひかぬよう、くれぐれもご自愛ください。

昨年始めよりいろいろな仏像についてお伝えしてきましたかわら版。このシリーズは今回でひと区切り。菩薩・如来・明王・天部のどれにも属さないその他の仏像の締めくくりは**三宝荒神(さんぼうこうじん)**です。

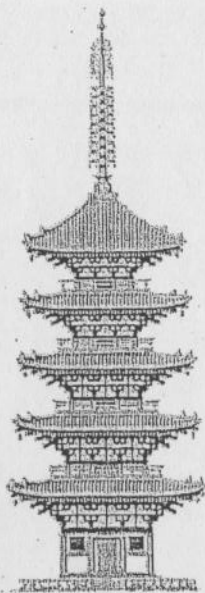
## ★仏教の三つの宝と三宝荒神

仏教は**仏・法・僧**の三つの宝＝**三宝**によって成り立っています。

仏は悟りを開いた者、つまり**お釈迦様**そのものです。

**法**はお釈迦様の教え。人の個性に応じて諭したこと、多様な教えがあるという意味で**八万四千の法門**があると言われています。

そして、僧はお釈迦様の教えを伝える人たちです。



仏教を学ぶことは**三宝**に従うこと。したがって、仏教を信心することを**三皈依**とも言います。

その**三宝**を護るのが**三宝荒神**。**三宝**に逆らう者を戒めるために怒った顔**(憤怒相)**をしており、弓矢などの武器を携えます。

また、**火を操**ることから**竈(かまど)**の神としても信仰されており、転じて**台所の守護**、さらには**家内安全のご利益**があると信じられています。



三宝荒神

## ★三宝荒神の納鶏

名古屋の**三宝荒神**といえば**大須の天寧寺**。織田信長がわが子の成長を祈願して**三宝荒神**を祀り、**守鶏絵馬**を奉納したことが縁起です。鶏は夜に鳴かないことから**子供の夜泣き止め**のご利益があるとされています。

天寧寺名物は名古屋の郷土玩具のひとつ「守り土鷄」。「守りおんどり」と「守りめんどり」の雌雄一対です。大須にお出かけの際には一度お立ち寄りください。

### ★織田家は覚王山の近所さん

ところで、織田家はご当地、覚王山  
 境界に縁が深いのはご存知でしょう  
 か。信長の父・信秀の居城は覚王山か  
 ら東に五百メートルほどの末森城。信  
 秀が駿河（静岡）の今川氏の侵攻に備  
 えて築きました。城跡は城山八幡宮に  
 なっています。

末森城は次男・信行（信長の弟）に譲  
 られ、これも兄弟喧嘩の原因になりま  
 した。信行の死後、末森城は廃城。地  
 名もいつしか末森から末盛へ。信秀と  
 信行の菩提寺は本山・桃巖寺です。縁  
 日の帰りに散策してみてください。

千手観音蔵菩薩

守り本尊

いとし  
亥年生まれ  
阿彌陀如来

いめ  
戌年生まれ  
阿彌陀如来

とど  
酉年生まれ  
不動明王

さる  
申年生まれ  
大日如来

ひつ  
未年生まれ  
大日如来

うま  
午年生まれ  
勢至菩薩

うし  
丑年生まれ  
虚空蔵菩薩

とら  
寅年生まれ  
虚空蔵菩薩

うさぎ  
卯年生まれ  
文殊菩薩

たつ  
辰年生まれ  
普賢菩薩

へび  
巳年生まれ  
普賢菩薩



阿彌陀如来像

### ★来年の守り本尊は阿彌陀如来

さて、来年の干支は亥。かわら版第  
 四十二号でもお伝えしましたように、  
 千支にはそれぞれ守り本尊がついて  
 います。十二支に対して守り本尊は八  
 つですから、同じ守り本尊が続くこと  
 があります。亥の守り本尊は今年（戌）  
 と同じ阿彌陀如来。

ここ覚王山霊場には、守り本尊が勢  
 ぞろいしている場所があります。本堂  
 手前東の階段を下りたB地区の中に  
 あります。是非お立ち寄りください。  
 衆生を慈悲の心（光）で照らす阿彌  
 陀如来。光と長寿の仏様（第三十九号  
 をご参照）とも言われます。

覚王山霊場C地区周辺には、阿彌陀  
 如来をご本尊とする名刹がいくつも  
 あります。尋盛寺（浄土宗）、台観寺  
 （天台宗）、相応寺（浄土宗）など  
 です。台観寺には、弘法大師作と言われ  
 る大黒天も祀られています。

### ★来年は覚王山周辺名刹シリーズ

さて、かわら版も来月から足かけ七  
 年目に入ります。来月号からは覚王山  
 周辺の寺社仏閣、名刹シリーズをお伝  
 えしたいと思います。乞うご期待。そ  
 れでは、良いお年をお迎えください。